

調書1 補助金等調査表（チェックシート）

所属 みどり公園課

(1) 補助金の内容

| | | | |
|-------------------|--|---|--|
| 名 称 | 保存樹木指定事業助成金 | | |
| 交 付 開 始 年 度 | 昭和55年度 | 終了予定年度 | |
| 交 付 先 | 保存樹木の所有者 | | |
| 交 付 の 目 的 ・ 必 要 性 | 良好な環境の確保又は美観及び風致を維持するため、基準により、保存樹木を指定する。 | | |
| 対 象 事 業 の 内 容 | <p>巨木、名木、奇形木等であつて、次の各号のいずれかに該当するものに対して助成を行う。</p> <p>(1) 1.5メートルの高さにおける幹の周囲が1.5メートル以上で、かつ、高さが15メートル以上の樹木であつて、植樹後5年以上が経過し、その樹容が美観上特に優れているもの</p> <p>(2) 前号に掲げるもののほか、市長が特に必要があると認めるもの</p> <p>※保存樹木1本につき、年額5,000円(公共性の高い樹木は年額10,000円)以内の助成金を交付する。</p> | | |
| 形 態 | <input checked="" type="checkbox"/> 事業補助 <input type="checkbox"/> 運営補助 <input type="checkbox"/> 混合補助 ⇒ 割合が大きいのは <input type="checkbox"/> 事業補助 <input type="checkbox"/> 運営補助 | | |
| 直 近 の 見 直 し 状 | 見直した時期 | 令和5年度 | |
| | 内 容 | 現地調査を行い、保存樹木の指定解除を行った。 | |
| 交 付 申 請 | 受領書類 | <input type="checkbox"/> 事業計画書 <input type="checkbox"/> 収支予算書 <input checked="" type="checkbox"/> その他（変更調査票、現地調査） | |
| | 確認内容 | 変更調査票により、保存樹木本数や所有者の変更について確認し、現地調査により本数、樹種、成育状況を確認している。 | |
| 実 績 報 告 | 受領書類 | <input type="checkbox"/> 事業報告書 <input type="checkbox"/> 収支決算書 <input checked="" type="checkbox"/> その他（現地調査） | |
| | 確認内容 | 現地調査により本数、樹種、成育状況を確認している。 | |

(2) 補助金見直しの基本視点に基づく評価

(※具体的な根拠指標には、設問に対する評価根拠となる、成果等を示す数値的な指標を記載すること)

| | | 評価 | 評価の理由・具体的な根拠指標 |
|----------------------|--|---|---|
| 公益性 | 補助事業が、客観的に見て、より広く市民等に利益をもたらす、または還元されている。 | 特定の個人又は集団に利益をもたらす | 保存樹木の所有者にとって、維持管理の面で経済的負担の軽減となる。 |
| | 補助事業の目的が、時代や社会情勢に合っている。 | やや合っていない | 市内には比較的、指定の基準を満たす樹木が多く、保存樹木の持つ巨木、名木、奇形木等の意味合いが薄くなってきている。 |
| 必要性 | 補助金を交付する形で、市が関与する妥当性がある。 | 評価 | 「ある」→妥当性について記入。 「ない」→妥当性がないにも関わらず補助する理由を記入。 |
| | | ある | 巨木、名木、奇形木等については、良好な環境の確保又は美観及び風致を維持するという規則の目的に合致する。 |
| | 補助金がない場合、団体等は自主財源で事業を行うことができない。 | 評価 | 「できる」→自主財源で事業実施可能にも関わらず補助する理由を記入。 「できない」→補助金がなければ事業を実施できない理由・具体的根拠を記入 |
| | | できる | 保存樹木の所有者が全額自費で維持管理を行うことも可能だが、公共性の高い樹木については特に市の美観の維持につながることから補助を行うことが望ましいと考えられる。 |
| | 市民ニーズが高いものである。 | 評価 | 評価の理由・具体的な根拠指標 |
| | | やや低い | 近年、新たに指定を希望する相談等は少ないが、引き続き指定された保存樹木への助成金申請がある。 |
| | 市民ニーズに即している。 | 評価 | 評価の理由・具体的な根拠指標 |
| | | やや即している | 近年、新たに指定を希望する相談等は少ないが、引き続き指定された保存樹木への助成金申請がある。 |
| 補助金の意義について、的確に説明できる。 | 評価 | 「できる」→誰に対しどのような効果があるか等について記入。 「できない」→説明できない理由について記入。 | |
| | できる | 保存樹木の所有者にとって、維持管理の面で経済的負担の軽減となる。 | |
| 補助期限（終期）を設定している。 | 評価 | 「設定済」→設定年度とその根拠を記入。 「未設定」→設定しない理由と今後の見通しを記入。 | |
| | 未設定 | 良好な環境の確保や美観の維持のためには今後も本制度を維持することが望ましい。 | |
| 補助金申請に係る積算根拠が明確である。 | 評価 | 「はい」→積算根拠を何で確認しているかを記入。 「いいえ」→積算根拠が不明確である理由と今後の見通しを記入。 | |
| | はい | 指定本数により確認する。 | |

| | | | |
|--|--|--|--|
| 施策との整合性 | 当該補助金は、市の政策目的や施策と整合している。 | 評価 | 「している」→どのような点で整合しているのか記入。 「していない」→整合していないにも関わらず補助する理由を記入。 |
| | | している | 浦安市みどりを育てる条例にある、市と住民が一体となって、積極的にみどりを育成し、その保護に努力するという目的に整合している。 |
| 施策との整合性 | 補助事業が本市の特性を生かした取り組みである。 | 評価 | 「はい」→どのような点で特性を生かしているのか記入。 |
| | | いいえ | |
| 公平性 | 事業を実施できる団体が他にない。（複数存在する場合、当該補助金はその事業者だけに交付される合理的な理由がある。） | 評価 | 「はい」を選んだ理由 |
| | | はい | 保存樹木の管理者が補助対象 |
| | | | 「いいえ」の場合、補助金はその事業者だけに交付される合理的理由を記入。 |
| | 補助対象経費に対して、補助事業者等にも応分の負担を求めべき事業には、一定の適切な補助率や限度額が設定されている。 | 評価 | 「設定済」→補助率とその根拠を記入。 「未設定」→設定しない理由と今後の見通しを記入。 |
| | 設定済 | 保存樹木1本につき、年額5,000円(公共性の高い樹木は年額10,000円)以内の助成金を交付する。 | |
| 効率性 | 補助目的に見合った成果や、施策実現に向けた効果がある。 | 効果の測定方法・具体的な根拠指標 | |
| | | 保存樹木の現場確認 | |
| | 評価 | 評価理由 | |
| | ある程度の効果をあげている | 助成金を交付することで、保存樹木の維持につながっている。 | |
| | 手法として、委託等の手法よりも、補助金を交付することがより合理的である。 | 評価 | 評価の理由・具体的な根拠指標 |
| | はい | 保存樹木の維持管理については、保存樹木の所有者による維持管理が適切だと考えられる。 | |
| 国や県、本市において同様の補助事業がない。（※国県要綱に対し、上乘せ・横出しする補助事業は除く） | 評価 | 「ある」の場合、同様な補助事業と両方存続させる理由を記入。 | |
| | ない | | |
| 補助対象経費の明確化 | 補助金対象内外経費が明らかになっているか。 | 評価 | 「はい」→何で確認をしているか記入。 「いいえ」→明確にしていない理由を記入。 |
| | | いいえ | 領収書の添付等の提出を求めているため。 |
| | 補助対象外経費を補助対象としていない。（対象としている場合は、明確な根拠を持っている。） | 評価 | 「対象としている」の場合、費目及びその根拠規定と対象となる考え方を記入。（※費目とは、飲食費や慶弔費など） |
| | 対象としていない | | |

(3) 国県要綱・近隣市補助金との比較を通じた評価

- ・市川市 30,000円（1回/3年）
- ・船橋市 5,000円以内（1回/年）

(4) 補助金の課題

本数が多く、成育状況等の現状把握が難しくなっている。

(5) 所属長の総合評価

引き続き、助成金の交付に努め、良好な環境を確保し美観を維持していく。

(6) 補助金の今後の方向性

| |
|---|
| <input type="checkbox"/> 現行のまま継続 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 見直しをしたうえで継続 |
| <input type="checkbox"/> 廃止 |
| <input type="checkbox"/> その他 |

| |
|--------|
| その他の内容 |
| |

| | |
|---------|--|
| 現行継続の理由 | |
|---------|--|

| | |
|--------|--|
| 見直しの時期 | 令和8年度 |
| 見直しの内容 | 他市の状況を注視しながら、適正な補助対象内容や補助金額について検討していく。 |

| | |
|-------|--|
| 廃止の時期 | |
| 廃止の理由 | |